

シルクロード国際ミニシンポジウムⅡ

天・人・地からみた居延, エチナ, 楼蘭

—高解像度衛星画像・文書・現地調査から探る衛星考古地理学の試みと展望—

日時：2010年2月20日(土) 13時—18時

場所：奈良女子大学記念館 参加費：無料

司会 高田将志 (奈良女子大学)

学長挨拶 13時—13時05分

基調講演 趣旨説明

相馬秀廣 (奈良女子大学) 13時05分—13時25分 高解像度衛星画像と衛星考古地理学

1部 居延

魏 堅 (中国人民大学) 13時25分—14時05分 対居延考古新発見的考古学観察
[居延の考古学的新発見とその検討 (通訳：田 然・奈良女子大学博士研究員)]

森谷一樹 (京都大学・非常勤) 14時05分—14時25分 居延オアシスに残る漢代農耕地跡を探る

コメント：中尾正義 (人間文化研究機構) 14時25分—30分

休憩 14時30分—14時45分

2部 エチナ (額濟納)

井黒 忍 (京都大学・非常勤) 14時45分—15時05分
緑城遺跡南の「蜂の巣状土地パターン」と区田法

湯 卓煒 (吉林大学) 15時05分—15時45分
从西夏灌漑渠初步分析農業生態環境及其对策
[西夏灌漑水路の基礎的分析からみた農業生態環境およびその対策 (通訳：田 然)]

コメント：白石典之 (新潟大学) 15時45分—15時50分

休憩 15時50分—16時00分

3部 楼蘭

于 志勇 (新疆文物考古研究所) 16時00分—16時40分 漢代伊循城地望考

[漢代伊循城の所在地について (通訳：田 然)]

伊藤敏雄* (大阪教育大学)・相馬秀廣 16時40分—17時00分 楼蘭遺跡群におけるLE故城

コメント：小方 登 (京都大学) 17時00分—17時10分

総合討論

17時10分—18時00分

懇親会：18時10分—20時 (自由参加, 奈良女子大学生協, 会費 4000円)

問合せ先：電話：0742-20-3324 相馬秀廣 E-mail：hsohma@cc.nara-wu.ac.jp